サブスペシャリティ研修　13

救急

担当
仙台市立病院救命救急センター
村田 祐二

研修の概要

01. 仙台市立病院（救命救急センター・小児病棟）で、重症患者（けいれん性疾患、呼吸不全、体液・電解質異常、不整脈、腸重積症、急性中毒、SIDS、溺水、敗血症、外傷等）に対する初療（気道、呼吸、循環）を実践する。

02. 小児救急患者の適切なトリアージ・搬送が行え、PALS（Pediatric Advanced Life Support）をベースとする基本的救命救急処置や集中治療などが実践でき、さらに患児・家族との話を傾聴し心を通わすことができることを目標とする。

03. トリアージや高次医療機関への紹介・搬送の判断を行えるようにする。

04. 気管挿管、骨髄針による静脈路確保、腰椎穿刺、中心静脈路確保、低体温療法、人工呼吸管理、ショック管理などの手技を経験する。

05. PALSプロバイダーを取得（受講料の助成あり）し、初期研修医、コメディカル等に院内ミニPALS等で指導する。

06. 救急医療チームのリーダーとして相互尊重、協調性をもってチームを率い、他科特に外傷診療時は外科系との連携を円滑に行うことを実践する。

07. 虐待対応についてチームで取り組み適切な対応を習得する。

08. 法医解剖、病理解剖での死因の究明について経験する。

主な学会

- 日本小児救急医学会
- 日本救急医学会
- 日本集中治療医学会
- 日本小児集中治療研究会
- 日本SIDS・乳児突然死予防学会

サブスペシャリティの専門医、認定医

●救急科専門医（日本救急医学会）
（小児救急医学会に専門医制度がない）
日本救急医学会入会歴3年以上
カリキュラムに従い3年以上の専門研修